



1青春を共にした友人たちと記念撮影
2はたちの集い実行委員会がデザインした記念品を下村市長から受け取る植田心温さん(広沢区) 3オープニングアクトにてマーチングではたちを祝うブラスアルファ 4市が用意したフォトスポットで撮影 5友人との再会に笑みがこぼれる 67はたちの誓いで抱負などを語った栗林穂佳さん(薄原区)と金城 ギリエールメ リキさん(中町)



日々の積み重ねと感謝の気持ちを大切にしたい!

柏原悠人さん
(白浜区)

恥ずかしさを捨てていろいろなことに挑戦したい!

坂本春さん
(上岬区)

人生の重さは演技の重さ経験を重ねていい表現者になりたい!

須藤愛加さん
(上比木)

多言語を習得してたくさんの人と交流する!

柳沢綺星さん
(佐倉二区)

自立した大人になる!

石川悠詩さん
(合戸)

仕事で一人前になり周りから頼られるようになる!

仁藤穂さん
(東町)

令和8年 Ceremony of Hatachi はたちの集い

御前崎市のはたち
対象年代▶平成17年度生まれ
該当者数▶317人
出席者数▶247人(77.9%)



▲はたちの集い実行委員として、式典の進行や記念品のデザインを担った。左から、塚本俊輔さん(桜ヶ池)、山崎美優さん(塩原)、山本光来さん(新野西)、伊村彩さん(大山区)

「はたちの集い」が1月11日、市民会館で開催され、人生の節目をお祝いしました。

午前9時の受け付け開始とともに、晴れ着に身を包んだ若者たちが会場を訪れました。久しぶりに顔を合わせた友人と「元氣だった?」などと笑顔で言葉を交わし、会場は終始、あたたかな空気に包まれていました。晴れ姿の我が子を見つめる家族も、その成長を喜ぶように自然と笑顔を浮かべていました。

式典では、下村市長が「御前崎で育まれたたくましさ」と柔軟さを生かし、変化や挑戦を恐れず前向きに進んでください」とエールを送りました。はたちの集い実行委員会による特別企画では、恩師による応援メッセージ動画を視聴しました。

未来へ踏み出すはたちの一歩
今日から描くわたしの未来